

平成30年台風第21号により、大阪と神戸では過去の最高潮位を超える値を観測しました。

	最高潮位※1 (標高)	起時	過去の最高潮位※2 (標高)
大阪 (大阪府大阪市)	329センチ	9月4日14時18分	293センチ 昭和36年9月16日 (第二室戸台風)
神戸 (兵庫県神戸市)	233センチ	9月4日14時09分	230センチ 昭和36年9月16日 (第二室戸台風)

※1：波浪等の短周期成分を除いた3分平均値

※2：平滑値（約3時間平均値（1997年以降）。1996年以前は手作業でデータ処理）

## 3分平均値の活用について

- 3分平均値とは、潮位の観測データから、主として数分までの周期の波浪成分を除いた値です。
- 平成30年台風第21号による高潮災害等を受け、どのような規模の高潮が発生したのかを迅速にお伝えするため、3分平均値を過去の最高潮位との比較にも用いることとしました。
- 最高潮位の過去の記録についても、3分平均値を利用する方向で潮位データの精査をすすめています。